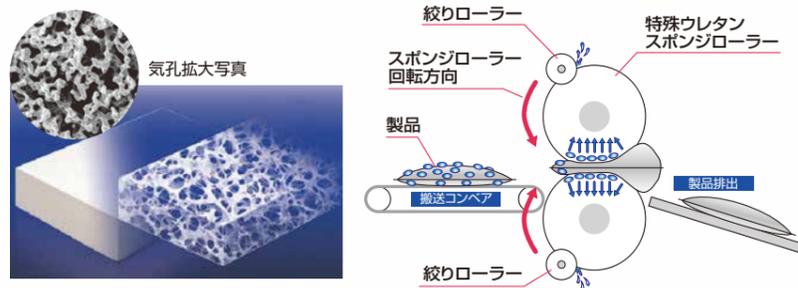


抗菌剤入り特殊ウレタンスポンジを採用。

容積の約90%が気功で形成

一見ソリッドなブロック状ですが、ミクロの目で捕らえるとその容積の90%は中空。この中空（気孔）を形成する基質部は、立体網目構造を成し、個々の気孔を完全に連続化しています。



柔軟性・弾力性に富む

柔軟性・弾力性があり、凹凸した製品の表面にもソフトに馴染み、傷めることはありません。



抜群の吸水性・保水性を発揮

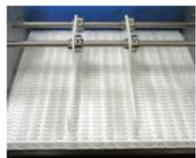
極めて親水性が高く、縦横にめぐる微細気孔によって毛細管現象が生じるため、抜群吸水性・保水性を発揮します。水分に接すると、構造体が即座に吸水を開始し、みるみるうちに水分を内部に取り込んで、しっかりと保水します。



新しいカタチの除水装置、誕生。

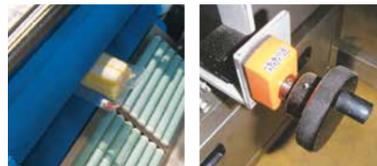
搬送ベルト

搬送ベルトは製品にダメージを与えない（ピンホールを防ぐ）プラスチック製を採用。



クリアランスアジャスター機能付き

クリアランスアジャスターとは、対象物が潰れやすい場合でも、その内容物の厚みにスポンジローラー同士の間隔を自動調整・固定調整するための機能です。

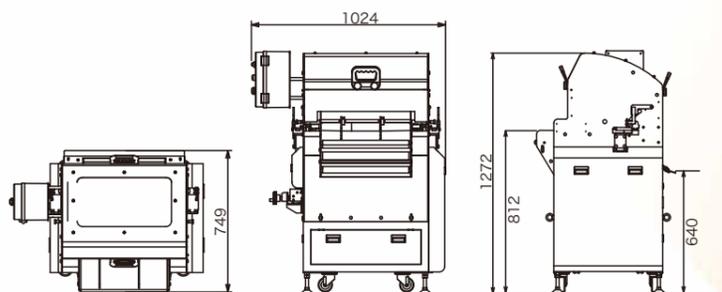


スイートル Ver.Ⅱ (シングル)

SUIV2-S450-NR-ST90

全長	749mm	スポンジ径(標準)	90mm
全幅	1,024mm	電気容量	200V 0.1kw
全高	1,272mm	処理能力	ワークにより異なります
重量	220kg	エアブローユニット	エアバイプレッション方式
有効ネット幅	450mm	エア容量	400ℓ/分
コンベアスピード	Max 12m/分		(推奨コンプレッサ/5.5kw相当)

※インバータ調整によりスピードは変更できます
※エアブローユニットはオプションです。



スイートル Ver.Ⅱ (ダブル)

SUIV2-D450-NR-ST90

全長	857mm	スポンジ径(標準)	90mm
全幅	1,020mm	電気容量	200V 0.2kw
全高	1,266mm	処理能力	ワークにより異なります
重量	260kg	エアブローユニット	エアバイプレッション方式
有効ネット幅	450mm	エア容量	400ℓ/分
コンベアスピード	Max 12m/分		(推奨コンプレッサ/5.5kw相当)

※インバータ調整によりスピードは変更できます
※エアブローユニットはオプションです。

動画ご視聴はこちら



技術集団



http://www.k-nikko.com

本社 ■ 北海道釧路市鶴野110番地1 ☎084-0924
TEL 0154-52-7101 (代) FAX 0154-53-0878
東京営業所 ■ 東京都葛飾区西新小岩1丁目9番1号 ☎124-0025
TEL 03-5654-6770 FAX 03-5863-0055
札幌営業所 ■ 北海道札幌市東区北8条東3丁目1-1 ☎060-0908
TEL 011-788-8811 FAX 011-788-8812

ニッコではお客様のニーズに合った最善のシステムのご提案をいたします。生産工程においてお困りになっていることなどございましたらお気軽にご相談ください。ニッコのメカトロニクス技術はきっとお客様のお役に立ちます。

※このカタログに記載されている仕様・外観は改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。※この内容の一部または全部を無断で複製・転載することは法律で禁じられています。 NFD001J-2510A



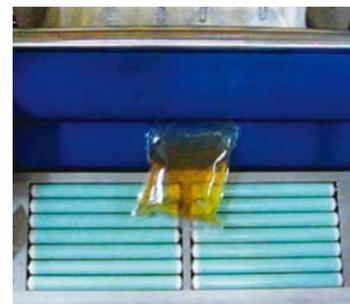
抜群の除水力と騒音のない 快適な作業環境を実現！

抗菌剤入り特殊ウレタンスポンジの採用により、コンパクトで効率良い除水作業が可能に。



ニッポが開発した除水機は、表面の拭き取りづらい細かな水分粒子までも拭き取る驚異的な性能を発揮します。

従来の除水作業は、ブロアーやエア・熱風等で水分を飛ばす方法、水分を拭き取る方法等でした。しかし、どの方法も不十分であり、残水による臭いやカビ、段ボール箱の破損などのクレームを防止するため、作業員が再び拭き取り作業を行っております。



抗菌剤入り特殊ウレタンスポンジは柔軟性・弾力性があり、凹凸した製品にもソフトに馴染み、抜群の除水力を発揮。

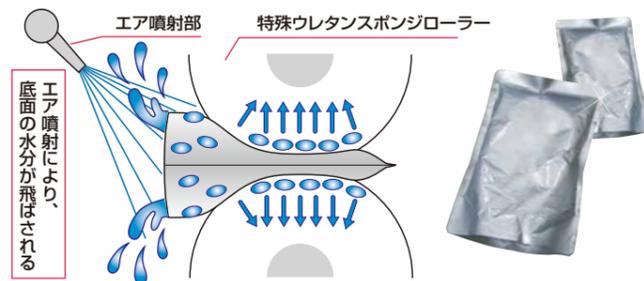


スイトール Ver. II (ダブル)

スイトール Ver. II

スタンディングパウチも浄水可能

スタンディングパウチの底面は、通常の方法だと非常に除水しづらい部分です。スイトールはこれらに対応するため、エア噴射で吹き飛ばすことで、問題を解決しました。



スタンディングパウチが上面からスポンジに搬送されると、スポンジを通過する際に底面が大きく開きます。そこへエア噴射によって、溜った水分を吹き飛ばします。

現状の除水作業

残水によるカビや臭いなどの発生

残水によるクレームの発生

フロアによる騒音のため職場環境が悪化

装置が大きいためスペースを取りすぎる

洗浄・メンテナンスがしづらい

電気料金が大幅にかかる

導入メリット

品質の問題 特殊ウレタンスポンジ採用で抜群の除水力

クレームの問題 残水によるクレームの軽減

職場環境の問題 騒音が少なくなり職場環境が改善

スペースの問題 最小限に抑えた超コンパクト設計

品質管理の問題 工具レスでパーツが簡単に脱着

維持の問題 ランニングコストが大幅減少